

**週刊新社会**

発行所：新社会党  
〒104-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル3F  
TEL 03 (5643) 6002 FAX 03 (3639) 0150  
振替 00140-0-149727 1ヵ月600円 郵送料1ヵ月160円

# 新社会ちば

2013年4月 127号

発行：新社会党千葉県本部

千葉市中央区新千葉 2-1-1 新千葉ビル 401  
TEL 043-244-6865 FAX 043-244-6864  
E-mail:sinsya@lily.ocn.ne.jp  
HP URL:http://www1.ocn.ne.jp/~nsp/

## 横芝光町

成田空港離発着時間の延長問題

### 空港会社は安眠を奪うな

空路直下住民、騒音被害の不安隠せず

成田空港はその内陸性から「23時から6時までの間飛行機の離発着をさせない」ことを開港以来の約束としてきました。

ところが、「夜も11時、やつと静かになつて眠れる」、こんな、住民のささやかな思いが今踏みじられようとしています。

昨年12月14日、唐突にも成田空港会社から、空港周辺自治体で作る首長会議に、「空

港の門限枠を広げてほしい」との申し入れがありました。今回、空港会社からの提案は、「23時から24時までの間の遅刻便、5時から6時までの間に早く着きすぎて洋上待機している飛行機の離発着を認めてほしい。3月末運用開始したい」との通告的な話でした。

騒音下の住民にとって、この飛行機の飛ばない7時間は、騒音を気にせず眠れる大事

な時間帯でした。それを5時間にされてしまう。住民の反発は当然です。



横芝光町で行われた「住民説明会」での参加者からの発言は「反対の立場から」で占められました。その中に「騒音の下に、子どもも年よりも病人もいる。弱い人たちの安眠

を奪うな」という声も聞かれました。

加者からの発言は「反対の立場から」で占められました。その中に「騒音の下に、子どもも年よりも病人もいる。弱い人たちの安眠

を奪うな」という声も聞かれました。

を守ってほしい」と切実に訴える母親の姿がありました。「健康に対する影響は」と言う問いにも「飛ばしてみたらわかる」と、と運用開始を前提にした発言でした。飛ばしたあとで、「やっぱうるさい」と元に戻すのでしょうか、その方がよほど困難でしょう。なぜこんな無謀ともいえる提案がされた

のでしょうか。空の自由化といわれる「オープンスカイ」の3月末実施を前に「航空会社から選ばれる空港になりたい。そのためには、LCCに多い遅刻便、外国から飛んできて6時前に着くために洋上待機している飛行機を受け入れ、航空会社に使い勝手の良い空港だ、と認められることが必要だ」というのが本音です。

そこには空港会社の経済利益最優先の姿勢があり、地域首長たちには「経済効果」の甘い蜜をぶら下げて迫っています。前出のお母さんは「経済効果というのですが、お金お金で人間の安全や生活環境を壊しても良いのでしょうか」と迫っています。

「世界では、年間二〇〇万人以上の栄養不良の子どもが、五才まで生きられずに命を落としています。」ユニセフ募金はこう訴えている。また、ある国際労働機関は、「世界で二億千五百万人すなわち七人に一人以上の子どもが、児童労働に従事している」としている。このような極貧状態はどうして生まれたのか▼安い労働力や、高い利益率を求めて第三世界に進出するグローバル企業の内容赦ない搾取の結果である。彼らは、住民から農地を取り上げ、先進国で歓迎される土地の特産物を超安値で生産する。チョコレイト、コーヒー、紅茶、バナナ。みな現地住民の汗がしみついている▼アメリカが自衛の名のもとに守らなければならないのは、これらグローバル企業の利益である。その軍事同盟の相棒にかつがれたのが、安倍政権だ。その上にTPPで農業を潰される。かのグローバル企業の餌となる。対米従属外交極まり。



### N関労と郵政ユニオンがストライキ 大幅賃上げと非正規社員の待遇改善を

N T T 関連合同労働組合 (N 関労) 千葉支部は、月例賃金の一律5万円の賃上げや非正規社員の正規化や待遇改善などを求め、3月13日、始業時から1時間間の指名ストライキを実施しました。スト拠点となった千葉市N T T 富士見ビル前の集会には、全労協の金沢議

長はじめ、通信産業労働組、国労千葉地本、郵政産業労働者ユニオン、J A L 不当解雇撤回闘争団など、多くの労組や団体が激励に駆けつけました。新社会党も多くが党員が激励に参加し、県本部を代表して鳩川書記長があいさつしました。また、郵政産業労働

者ユニオンも、同じく大幅賃上げと、非正規社員の正規化と待遇改善などを求め、3月19日、浦安郵便局を拠点に始業時から1時間のストライキをおこないました。新社会党から平野書記次長が、荒川委員長のメッセージを読み上げて連帯の挨拶を行ないました。

### 利益優先で生活が犠牲 反対意見で町長も変化

私たち新社会党山武長生総支部は、騒音下住民の反対の強さを肌で感じ取り、住民ピラ

と、町長も「反対」するようお願いを込めた要請書を作成し、騒音地域を中心に配りまし

た。家が離れた田舎町のこと、一軒一軒配っていくことに3〜4時間もかかりました。歩き終わって足の裏に「血豆」ができていた人もいました。本人が笑い飛ばしていましたが、そのかいがありました。そのかいがあったか、「反対とも賛成ともいえない」といつていた町長が「いろいろな意見を頂いているので私は反対の姿勢で行きます」と変化しました。又、他

【新社会党山武長生支部・秋鹿好生】

る「反対」の声に押されてか、成田市長と芝山町長が「23時〜24時は認めるが朝は認めない」と折衷案を言い出しています。この決定は、4者協議(国・県・周辺自治体・空港会社)で決めることになっていきます。「経済効果」優先の頭しかないこの方たちの決める落ち着き先は「運用開始」になると思われませんが、運用の条件が守られるのか監視活動を継続し、地域に知らせようと考えています。

最近、地域の皆さんも運動に参加、協力してくれる人が徐々に増えてきている事はうれしいことです。

「世界では、年間二〇〇万人以上の栄養不良の子どもが、五才まで生きられずに命を落としています。」ユニセフ募金はこう訴えている。また、ある国際労働機関は、「世界で二億千五百万人すなわち七人に一人以上の子どもが、児童労働に従事している」としている。このような極貧状態はどうして生まれたのか▼安い労働力や、高い利益率を求めて第三世界に進出するグローバル企業の内容赦ない搾取の結果である。彼らは、住民から農地を取り上げ、先進国で歓迎される土地の特産物を超安値で生産する。チョコレイト、コーヒー、紅茶、バナナ。みな現地住民の汗がしみついている▼アメリカが自衛の名のもとに守らなければならないのは、これらグローバル企業の利益である。その軍事同盟の相棒にかつがれたのが、安倍政権だ。その上にTPPで農業を潰される。かのグローバル企業の餌となる。対米従属外交極まり。



3月9日、10日、新潟県柏崎市で開催された「脱原発・東日本交流会」と「柏崎刈羽原発の廃炉を求める現地集会」に参加してきました。世界最大規模の柏崎刈羽原発をこの目で見たいとの思いからでした。交流会には1都6県45名の脱原発運動に取り組んでいる仲間が参加しました。

交流会は「原発反対・刈羽村を守る会」の武本和幸さん（元村議・原子力情報資料室理事）より、柏崎刈羽原発について映像を交えた報告と説明があり、福島原発避難者の国分富夫さん（「相双の会」会長代行）からは、2

## 頑張ってます 自治体活動

年を経た避難生活者の将来に対する不安や、いわれなき誹謗・中傷の中で東電への責任追及と損害賠償裁判をおこなっていることが報告されました。

# 柏崎刈羽原発の廃炉を求める現地集会に参加して 活断層の上上に原発 危険と隣り合わせ

## 東電のずさんな 耐震設計に怒り

交流の中で特に印象に残ったのは、柏崎刈羽原発2号機の配管設計に携わった元東芝プラント建設社員の発言でした。「当時、東電からの耐震設計では最大加速度450ガルの設計要請があり、技術者として最良のものを作った。しかし、新潟中越地震（07年7月）では、その想定をはるかに超える1696ガル（3・78倍）の揺れが発生した。耐震設計の前提が崩れ、東電のうそに怒りを覚え、脱原発運動に加わるようになった」と発言されました。いかに東電がずさんな耐震設計をしているのかを改めて思

い知らされました。2日目の現地調査では寒風と雨の中、地質工学を学んだ元村議の武本さんの案内で柏崎刈羽原発を間近かに眺めた後、露出した活断層（本来、水平に重なる地層が縦断層になっている）などを見学。

## 豆腐の上の原発 を廃炉にしよう

午後からは「東電・柏崎刈羽原発の廃炉を求める現地集会」に合流しました。

## 戦争の犠牲は許さない 飢えに苦しんだあの頃

当時のわが家は、さつまいも8分入りのおかゆなどは、月に何回かのご馳走であり、米ぬか、麩（ふすま・小麦をひいて粉にするときに残る皮のくず）をはじめ、狭い庭に植えたかぼちゃ、さつまいも、トマト等の葉っぱまで、口に入るのは何でも食べなければ生きていけなかったのです。

その中で私は、さつまいもの粉のパン（とてもパンといえる代物ではなかったが）だけは鼻についてしまい、どうしても喉を通らず、といって食卓には他に何もなくて、夕食を抜くしかなかったのは二度、三度ではありませんでした。

当時、私達にとり宝物であった『米』を得るため、箆筒の中の祖母や母の着物との交換を条件に農家を訪ね、三拝九拝してやっと少し分けてもらったものです。

国鉄の隣駅のホームから積み込んだ米を（ヤミ米のため改札を通ることができない、積み込む時は田舎の駅なので母親なりがホームの脇から手渡す）、自宅の最寄り駅近くのカーブで列車のスピードが落ちた瞬間にデッキから落ちて、改札を出て、走って拾いに行くのです。

ある日、いつもの米を落とした場所にいくと、目当ての米は跡形もなく、誰かに持ち去られていたのです。あの時の悔



しさは今も忘れません。多くの有能な若い生命を奪い、その家族の方々が泣かせ、多くの人々が焦土化した中で飢えに苦しんだあの戦争。この事実を絶対消すことはできません。そして、風化させてはならないので、現在の「平和憲法」の何処がおかしいのか、具体的に指摘してもらいたい。それができないのなら軽々しく「改憲」について口に出さないでいただきたい。一国の首長であるあなたには、それだけの責任があるのです。（完）

【久我】



れる安倍首相は、近頃調子にのって「憲法9条」にまで踏み込む発言をしているようですが、一度じっくり聞いてみたい。多大の犠牲を強いたあの戦争の反省を国の内外に明らかにしてもらいたい。

そして、現在の「平和憲法」の何処がおかしいのか、具体的に指摘してもらいたい。それができないのなら軽々しく「改憲」について口に出さないでいただきたい。一国の首長であるあなたには、それだけの責任があるのです。（完）

【菅原】



話は自宅に戻るが、風呂場の扉の具合が悪くなって完全に閉まらなくなってしまう。いわゆるユニットバスというやつで、二つ折れになる扉である。で、季節柄寒くてしようがないので修理を依頼しに専門の業者の所に行つて状態を説明した。彼の言うには「メーカーは数年経つとタイプを変える場合が多いので、パーツがあるかどうか、あったにしてもけっこう高いですよ。8万くらいするかな。洗面台なんか鏡が割れて取り替える場合、そっくり換えた方が安くなることもある」とのことだった。

それにしても日本の社会は無駄が多いものだ。大企業ほど平気で無駄なことをする。そんな金持ちの代弁者である安倍首相が「日本は資源の乏しい国だから・・・」なんて言われると腹が立つてくる。そんな訳でしばらくは壊れた扉の風呂に入ることにした。

## もったいない話 勿体ない話

自宅の2階の部屋から、京成電車の線路を挟んで向かい側に立派な家が並んでいるのが見える。その内の一軒が3月に入って取り壊し始めた。その家は40年くらいは経っているが、大きな家でまだ壊すような状態ではない。しばらくは人が住んでいないようだったので、きつと何か事情があったのだろう。

重機を使つての解体作業はいくら見ているも飽きないが、なんとも勿体ない話だ。そんな立派な家だから使っている材木も建具もばらばらにされるのは如何にも忍びない。更地にされるのに3日かかった。解体費用はおそらく200万円以上はかかるだろう。

【菅原】